

令和4年度 日本海にぎわい・交流海道ネットワーク講演会

《 参加首長等による発言・まとめ 》



■利尻町長 上遠野 浩志

利尻町長の上遠野と申します。後ろ向きなのでこちらを向きます。

今回の「日本海にぎわい・交流海道ネットワーク」無事に終わったと、稚内市長さん、それから稚内市のみなさん、本当にお疲れ様でした。ありがとうございます。それでは首長の発言ということですが、わたくしどもの取り組みについて若干お話しして報告に代えさせていただきます。

まず、1点目のクルーズ観光ですけど、実はわたくしどももクルーズ観光、早い時に、わたくしまだ若い頃でした、30年以上になりますかね、「飛鳥」が一番最初で今の「飛鳥Ⅱ」ではなかったんですが、「飛鳥」の小さいほうの「飛鳥」さんから声をかけていただきまして、当時はまだわたしどもの杓形港になるんですけども、寄港地がまだ整備されていなかった段階でしたので、沖がかりで杓形港を利用させていただきました。一番最初は沖がかりでしたので、通船でお客さんを陸揚げしてやった記憶があります。これが何年も続きましたのでかなり天候に左右されまして、何回も寄港地を変えたり、てんやわんやした記憶があります。おかげさまで杓形港はですね、耐震岸壁を整備させていただきましてから岸壁に着岸できるようになりましたので、先程のように小早川さんの何十万トンの船は入れないんですが、大体2万から2万5千トンくらいの今現在は「にっぽん丸」だとか「ぱしふいっくびいなす」については毎年ご利用していただいております。港に活性化を図っていただいている状況でございます。みなさんのところも同じだと思いますけれど、こ

こ2年ですね、コロナ禍の中で観光客はまるでダメ、いっさい入ってこない状況が続いてましたので、当然クルーズ船もここ2年はゼロです。と、いう形でした。やっとですねコロナ禍が落ち着きましてですね、協議会の方でも色々検討いただいて、今年は「にっぽん丸」4回入っていただきました。やっぱり大型客船が入るってことではわたくしども沓形港、それから島にとってもですね大変イメージアップになりますし、観光客も前年度期よりは50パーセントぐらいは戻ってきたかなという感じなんですけども、もうそろそろ観光時期終わりますんで、以前の通りの有効日数では成り立ちませんが、客船が入っていただいたおかげで、おかげさまで町の中も少しは賑わったかなという思いがしています。大体「にっぽん丸」300人前後でしたから、4回入っていただきまして大体1200人程度はいりましたけど先ほど小早川さんがおっしゃってるですね、1回入れば300人ですね、わたくしどもホテルの1棟が岸壁に着岸しているような形で大変、町の中は賑わいを取り戻したという感覚をもちました。ただ今までは入港のたびにですね地元では歓迎したり、見送りしたりとセレモニーをやってましたけど、コロナ禍でしたので今年度につきましては勘弁していただく形でお客様に対してのセレモニーは一切行わなかったという現状で、大変心苦しく思っておりました。ただ最後の航海の時にですね、社長さん一行、会社の役員みなさんもみえられましたので、最後だけはわたくしども役場職員だけで見送りをさせていただきましたけれども、大変喜んでいただきまして乗客のみなさんもまた来たいと言っていただきました。わたくしどもも来年度以降必ず、元に戻った支援をいたしますというお約束をいたしますと、役員のみなさんもぜひ人気の商品なので来年度以降は増便してぜひ寄港したいと言っていただけだったので、わたくしどもも来年度以降の観光の入込にも期待をかけているところです。是非ですね、タイトルのようにネットワーク、コロナも収まってですね宗谷管内、みなさんのところも賑わいを見せていただけるものと期待をしております。

次の道北地域の風力発電事業なんですけども、実はわたくしどもユーラスエナジーさんの話しを聞きまして利尻の方もわたくしが担当して、1番最初のトーマンパワージャパンという会社の時に実はわたくしどもも風況調査をしていただいております。その時は風の状況が大変いいので風力発電には適してますよと、お返事をいただいた経過がありますけれども、先ほども説明してました通りですね、蓄電池だとか送電線の関係が当時はまだまだ整っていないということで風力を断念した経過がございます。

それからわたくしどもは風力発電の話しはなかったんですけども、3年前ですね環

境庁の委託を受けまして洋上風力の話しがございまして、今現在は洋上風力についての風況調査を行っております。漁業者との調整もありますのでなかなか洋上風力の部分は難しいかなと思っておりますけども、北海道2050ゼロカーボンの時代ですので何らかの形でそれを活用できればなという思いです。今年度、3年度目のこの計画が終わる予定でおります。

わたしのほうも宗谷管内全部を通してですね、色んな部分で国立公園だとか漁業者の調整もありますんで、そのデータはできれば宗谷管内で共有して今後の計画に役立てていきたいなと思っております。

わたくしどもで今やっている経過をご説明いたしまして、わたしのほうからの報告としたいと思います。どうもありがとうございました。